

施設のバリアフリー化の状況

本学の施設は、障害のある学生が安全かつ快適に大学生活を送れるよう、設計・整備されています。本学のバリアフリー化の状況は、以下のとおりです。

(1) 校舎入口

江古田校舎の入口は、敷地境界および駐車場から分かりやすい位置にあり、敷地東側の開放スペースを経由してスロープをすることで、バリアフリーでアクセスできる。また、視覚障害のある方が敷地境界から受付まで安全に到達できるよう、点字用ブロックを敷設している。

(2) 駐車場

校舎に隣接した駐車場があり、駐車場から校舎入口まで安全かつスムーズに到達できる。

(3) 校舎内

校舎内は、平面移動が可能な建物配置となっている。メインロビーをはじめ、各所に設置された計 6 台のエレベーターが、学生の動線や学内の用途に応じて常時運転待機しており、移動の利便性を高めている。また、各所には点字案内や点字ブロックが整備されている。

(4) ホール

ベートーヴェンホールおよびブラームスホール内には、車椅子用の客席を設置するとともに、通路や階段には視覚障害者誘導用ブロックや手すりを備えている。

(5) バリアフリースイレ

バリアフリースイレは、地下 1 階の楽器ミュージアム前、E 棟 1 階の練習室前、ベートーヴェンホール 1 階、およびブラームスホール 1 階の、計 4 か所設置されている。

(6) 災害時の避難や対策

障害者を含む学生が参加する防災訓練を行い、実際の避難時にスムーズな行動が取れるようにする。